

インストラクショナルデザインの知見に基づいた英語教育設計

研究概要

インストラクショナルデザインとは？

教育活動の効果・効率・魅力を高めるための手法を集大成したモデルや研究分野、またはそれらを応用して学習支援環境を実現するプロセスのこと。

アメリカ生まれですが、eラーニングの普及に伴い、日本でも浸透しつつあります。

【例】教育の「魅力」を高めるには？

⇒Kellerの「ARCSモデル」を用いて、A・R・C・Sの4要因のうち動機づけが不足している箇所を洗い出し、設計を見直すことができます。

Attention
面白そうだ
(注意)

Relevance
やりがいがある
ありそうだ
(関連性)

Confidence
やれば
できそうだ
(自信)

Satisfaction
やってよかった
(満足感)

ARCSモデルの4要因

企業メリット 企業内研修の設計

キーワード 英語教育 インストラクショナルデザイン 教育工学 CLIL(内容言語統合型学習)

主要な研究テーマ 協調学習の活動分析 効果的な学習支援 CLIL教材の開発・運用

技術相談に応じられる分野

英語教育

利用可能な装置等

特になし

所属学科：一般教育科文系（英語） 職名：講師
氏名：曾山夏菜 SOYAMA Kana
TEL： FAX：
E-mail：soyama@kagoshima-ct.ac.jp
所属学会：日本教育工学会、教育システム情報学会、日本CLIL教育学会、JACET、LET
研究分野(専門分野)：英語教育、インストラクショナルデザイン